

大会名	第8回 全日本社会人バスケットボール選手権大会
Competition	兼 第8回天皇杯・第79回皇后杯全日本バスケットボール選手権大会予選
NO. F-7	Year Month Day Time 2012 年 11 月 4 日 12 : 50
場所 Place	秋田市立体育館



秋田県バスケットボール協会

チームA	チームB
ストレッチ	秋田銀行
74	68
○	●
17 1st 18 13 2nd 9 20 3rd 22 24 4th 19 OT	

主審:Referee 久米 克弥 秋田
 副審:Umpire 石鍋 光智代 東京
 金子 慶子 東京
 テーブルオフィシャル:Table officials
 秋田教員

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
0		永田 睦子		-	-	-	-	0	4	×	福司 恵美子		5	1	1	0	5
3	×	小磯 典子		17	0	5	7	3	5	×	横山 茜理		7	1	1	2	4
4	/	武藤 里衣子		4	0	1	2	0	6		洪川 愛子		-	-	-	-	0
5		野口 てるみ		-	-	-	-	0	7	×	保坂 和音	CAP	21	1	9	0	4
6		松山 奈美子		-	-	-	-	0	8	×	金 吏子		7	1	2	0	2
8	×	花田 有衣		13	0	4	5	2	9	/	幸村 朋美		5	1	1	0	2
9	×	森田 絵梨	CAP	12	4	0	0	1	10		加藤 茉奈美		-	-	-	-	0
10	/	大倉 悦子		2	0	0	2	0	11	/	佐々木 知香		0	0	0	0	2
11		兼頭 沙樹那		-	-	-	-	0	12		成田 麻沙美		-	-	-	-	0
12		下田 弥生		-	-	-	-	0	13	×	伊藤 美和子		21	3	5	2	1
13	/	鷺尾 真優美		0	0	0	0	1	14	/	永野 友香里		2	0	1	0	2
14	×	宮良 仁美		15	2	3	3	2	15		北山 愛梨		-	-	-	-	0
16		坪田 朋子		-	-	-	-	0	16		吉田 文香		-	-	-	-	0
17		深江 真美子		-	-	-	-	0					-	-	-	-	0
18		石丸 実佳		-	-	-	-	0					-	-	-	-	0
20	×	松木 結香		11	3	1	0	2					-	-	-	-	0
				-	-	-	-	0					-	-	-	-	0
				-	-	-	-	0					-	-	-	-	0
コーチ		中里 昌子							コーチ		青木 拓郎						
アシ		下田 恵美子							アシ		今 美春						
合計				74	9	14	19	11	合計				68	8	20	4	22

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P% イントシュート 2P:2P% イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

1P: ストレッチ、秋田銀行お互いにマンツーマンディフェンスでスタート。開始早々から秋田銀行#4福司、#伊藤の連続3PTS、#8金のドライブショットなどで一気にその差を広げるが、対するストレッチ#8花田、#9森田、#14宮良も3PTSで応戦、フリースローなども着実に決め、一進一退の攻防は17-18秋田銀行リードで終了。

2P: 開始早々ストレッチ#14宮良が速いドライブから2点を上げ逆転に成功、ストレッチの堅守に秋田銀行はミスを連発し、2P開始3分が経過した所でようやくこのピリオド初得点を上げ同点に追いつく。その後は両チーム取られたら取り返すといった攻防を展開。終了間際ストレッチ#8花田、#9森田が冷静に3PTSを決め30-27と今度はストレッチがリードして前半を折り返した。

3P: 両チームディフェンスの形態は変わらずも秋田銀行#7保坂がインサイドを果敢に攻め連続得点し、3PTSを決めるなど再び逆転、しかしストレッチも#3小磯がゴール下#14宮良が3PTSなどで再逆転。ストレッチ#9森田が3分50秒の所で3PTSを決め44-40となった所で秋田銀行たまたまタイムアウト、攻撃の立て直しを図るが要所でファウルを連発。相手にフリースローを決められるなどなかなか追いつけない状況が続いたが、秋田銀行#7保坂が外角からのショットを連続で決め、#13伊藤が3PTS決めるなど、拮抗した攻防は50-49でわずかにストレッチリードで終了した。

4P: 秋田銀行は#4福司を投入、高さで勝負に出るがストレッチは#20松木が連続で3PTSを決めるなど秋田銀行の追従を許さない。しかし秋田銀行は#13伊藤や#5横山の3PTS、ミドルショットなどで追いつけるが、逆転に次ぐ逆転の勝負の結末は74-68でストレッチに軍配が合った。

文責 【 柏木 淳平 】